

株式会社エイエム建設コンサルタント

事業

最新設備導入による測量設計の生産性向上とテレワーク環境の整備

対象類型

革新的サービス

導入機械装置

GNSS RTK ローバー／Leica GS18T、地上レーザースキャナー／RTC360
点群データ加工処理ソフトウェア／Leica Cyclone
JPNET 三次元網平均プログラム、大規模点群高速編集ツール／Wing Earth

経営理念

弊社は受注環境の整備と、お客様から信頼される技術の提供を第一義に経営する事

「島根の豊かで美しい自然と融合した、みらい志向の公共インフラ創造企業」を合言葉に 島根から全国へ事業展開をおこなう
辞めたくない会社 この会社に入って本当に良かったと思える会社を目指す

「定年後も同じ仕事を」と建設コンサルタント会社設立 自社社屋を建設し、松江市乃白町へ移転

測量と土木設計をメインとする建設コンサルタントの株式会社エイエム建設コンサルタント。高校卒業後、一貫して建設コンサルタントの仕事に携わってきた安達和久代表取締役が「定年後も同じ仕事を続けたい」という思いから、退職後の2009（平成21）年、61歳の時に創業した。順調に業績を伸ばし、2025（令和7）年9月には、松江市浜乃木2丁目のテナントとして入っていた事務所が手狭になったため、同市乃白町に社屋を建設して移転した。

同社が手掛ける災害時の測量復旧設計と老朽化した交通インフラの測量修繕設計は、ともに作業の安全対策と短納期化が課題だった。土砂崩れや河川の氾濫など土木災害の復旧工事のための設計には、現地での測量が不可欠。以前は2人一組で行うトータルステーションで対応してきた。この方法だと、一カ所一カ所測量しなければならず、しかも、2次災害に遭う危険もあった。また、橋梁の修繕設計に伴う測量は、レンタルした橋梁点検車を使い、橋の上の車両から伸ばしたアームの先のバケットに作業員が乗って行っていた。従来の測量方法は熟練を要することに加え、同社でも人手不足は大きな課題になっている。それらに対応するとともに、作業の安全性を確保し、測量の迅速化を図るためには3Dの測量機器が不可欠であるとして最新機器の導入に踏み切った。

現地から測量情報を転送し、3次元設計 立体図面は地元説明会での理解度アップ

2021（令和3）年に補助事業を活用して導入した「GNSS RTK ローバー」は人工衛星を利用して現在位置を瞬時に計測できる機器。アンテナポールを垂直に立てることができなくても、補正機能が付いていて計測が可能のため、さまざまなものが散乱したり、混在していたりする災害現場では有効で、測量作業時間も短縮できる。これとセットで使う「地上レーザースキャナー」は、360度回転し、写真を撮影し



代表取締役 安達 和久



①作業の安全性と効率化につながっている地上レーダースキャナー ②現在位置を計測する「GNSS RTK ローバー」を現場に立てる作業員
③橋梁測量作業のため河川敷に設置された地上レーダースキャナー ④現場から送られたデータを3次元の図面に起こす作業

ながら、1秒間に200万点の計測をすることができ、100m先のデータを取ることも可能。2人一組で数日かかっていた測量が1人2時間でできるようになった。現場での作業が大幅に短縮され、安全性も確実に向上した。橋梁でも点検車を使わず、地上レーザースキャナーによって河川敷から橋梁の側面や裏側を測量することができるため、作業効率が大幅にアップした。地上データスキャナーで得られた3Dの点群データはそのままオフィスに転送され、セットで購入したソフトウェアなどによって3次元の図面となり、3次元の設計にも生かされている。また、こうした機械設備の導入に併せ、新型コロナウイルス対策として、自宅からリモートで図面作成作業ができるようテレワーク環境も整備。現場とオフィス、在宅環境をシームレスにつなぐ体制を構築した。「工事に伴う住民の皆さんへの説明会では、以前は2次元の図面で説明していたが、立体的な3次元の図面でできるようになり、より理解していただけるようになった」と、安達代表取締役は思わぬ効果を話す。

重機の遠隔操作に不可欠な 3次元データの提供可 中国地方の出先を足掛かりに全国展開へ

土木建設業界では重機オペレーターの高齢化に伴う人手不足が深刻で、これに対応する方策として、重機の遠隔操作が注目を集めている。遠く離れたオフィスのコックピットで操作するもので、一人で同時に2、3台の重機を動かすことができ、危険な災害現場でも活用が期待されている。「重機の遠隔操作には現場の3次元データが不可欠となる。当社ではまだ遠隔操作での提供の実績はないが、可能な建設土木会社があればすぐにでも対応できる」と重機遠隔操作への活用に期待を寄せる。

同社の取引はほとんどが国、県、市町村という公共機関。今後、生き残っていくために「島根県内では順次営業所を増やし、中国地方でも開設してきた。これを足掛かりに全国に展開していきたい」と安達代表取締役。県内の営業所は8カ所あり、中国地方では2021（令和3）年に山口支店、2024（同6）年に鳥取事務所、2025（同7）年には広島支店を開設し、さらに全国へと夢を広げている。

Company Data

株式会社エイエム建設コンサルタント



外観

代表者名	安達 和久
設立年	2009（平成21）年
資本金	10,000千円
従業員数	43名
主たる業種	技術サービス業
本社	〒690-0045 松江市乃白町2238番地
電話	0852-24-8682
FAX	0852-24-8707
URL	https://amcc.co.jp